

パウエル FRB 議長発言受け、ドル円 137 円台後半に上昇

GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 井野 鉄兵

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 8 月 29 日

前営業日の市況

ドル円は 136.55 で寄り付くと、パウエル FRB 議長講演のタカ派警戒感もあり、米長期金利が上昇するなか、137 円台を回復した。米国時間に入り 7 月の個人支出、PCE 価格指数が事前予想を下回ると、ドル円は 137 円台を割り込む場面もみられた。パウエル議長の講演開始後には、FRB の金融政策の先行きを見極めようとする動きが強まり、ドル円は安値 136.19 まで下落した後、反発する荒い値動きとなった。引き締め的な金融政策の継続が示唆され、ドル高が進むなかでドル円は終盤にかけて 7 月 22 日以来の高値 137.75 まで上昇し、高値圏で引けている。(齋藤)

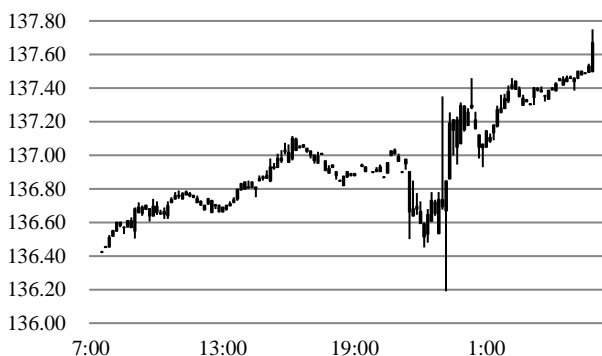
本日のポイント

パウエル議長講演では、インフレ抑制のため引き締め的な金融政策をしばらくの間継続、との姿勢が端的に示された。その際に、景気後退もやむを得ないとの認識も示唆され、株式市場の失望を買った。また、9 月 FOMC の利上げ幅については明言せず、今後の指標次第とのスタンスも維持。これまでの対話からさらに踏み込んだとは言いづらいが、金融市場の意識は再び引き締め方向に傾いた。為替市場ではドル高地合いが維持されており、本日のドル円は 138 円台への上伸を試す展開となりそうだ。(井野)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
137.30~138.80	0.9900~1.0020	136.50~137.80

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	136.55	137.75	136.19	137.67
EUR/USD	0.9971	1.0090	0.9947	0.9965
EUR/JPY	136.15	137.94	136.15	137.05
GBP/USD	1.1825	1.1900	1.1730	1.1730

	終値	(前日比)
日経平均	28,641.38	+ 162.37
ユーロストック 50	3,603.68	- 70.86
FTSE100	7,427.31	- 52.43
ダウ工業	32,283.40	- 1008.38
ナスダック	12,141.71	- 497.56
上海総合指数	3,236.22	- 10.03
CRB 商品指数	299.09	+ 2.35
WTI 原油先物	93.06	+ 0.54
金先物	1,749.80	- 21.60
VIX 指数	25.56	+ 3.78

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.084 %	0.000 %	0.223 %	-0.008 %
独国債	0.988 %	0.114 %	1.390 %	0.073 %
米国債	3.400 %	0.031 %	3.043 %	0.015 %
英国債	2.818 %	-0.003 %	2.602 %	-0.015 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.039 %	- 0.001 %
ユーロ円金利先物	99.990 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヶ月	-0.01623 %	- 0.00007 %
円-TIBOR6ヶ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	2.33 %	+ 0.00 %
米国 TB3ヶ月	2.8173 %	+ 0.0327 %
USD-LIBOR6ヶ月	3.56643 %	+ 0.03957 %
EURIBOR6ヶ月	0.98300 %	- 0.00100 %
SONIA 複利(後決め)6ヶ月	0.97470 %	+ 0.00690 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 8月25日、「TONA 複利(後決め)6ヶ月」は as of 2022年2月25日(8月26日と不変)、「SONIA 複利(後決め)6ヶ月」は as of 同年3月1日(8月26日と不変)

(出所)為替のデータは発行4本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:30	日	CPI(東京都区部、前年比、8月)	2.7%	2.9%
8:30	日	CPI(東京都区部、除生鮮、前年比、8月)	2.5%	2.6%
8:30	日	CPI(東京都区部、除生鮮エネ、前年比、8月)	1.3%	1.4%
17:00	ユ	マネーサプライ M3(前年比、7月)	5.5%	5.5%
21:30	米	個人所得(前月比、7月)	0.6%	0.2%
21:30	米	個人支出(前月比、7月)	0.5%	0.1%
21:30	米	PCE コアデフレーター(前月比、7月)	0.2%	0.1%
21:30	米	PCE コアデフレーター(前年比、7月)	4.7%	4.6%
21:30	米	卸売在庫(前月比、7月速報)	1.4%	0.8%

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回

時刻	地域	イベント
23:00	米	パウエル FRB 議長講演(ジャクソンホール)

時刻	地域	イベント
	英	市場休場
22:00	ユ	レーン ECB 専務理事講演
3:15	米	ブレイナード FRB 副議長講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 亀井 純野

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。